

## 第3回 臨床遺伝診療室セミナー

# 「兵庫医大における遺伝医学教育の 経験と新モデル・コア・カリキュラム」

演者

兵庫医科大学名誉教授・特別招聘教授  
和歌山県立医科大学客員教授

## 玉置知子 先生

兵庫医大には設立時から、私立医大ではめずらしい遺伝学（人類遺伝学）講座が設置されている。また遺伝学講座医師教員が、本邦初の独立の遺伝医療部門を兼務しているため、基礎医学の教育内容を、常に臨床側から検証する体制ができています。

平成25年度からは「次世代シーケンサーを用いた地域医療教育」教育グラントのもとで、4年生の臨床ゲノム医学講義と臨床実習を新設し、後者では遺伝カウンセリング陪席と次世代シーケンサーを用いたゲノムデータ解析演習を行うこととした。その結果、遺伝医学教育は、2年生から4-5年生の臨床実習までとシームレスな状況とすることができた。また6年生では、卒業要件であるAdvanced OSCEの医療面接ステーションで遺伝カウンセリングが取り入れられている。学生からの講義評価として、4年生に「2年生への提言」を募ったところ、「2年生では理解しがたかった遺伝子診断やゲノム多型をよく勉強せよ」とのアドバイスが寄せられ、臨床実習では「ゲノムや遺伝子の知識が『使えること』が臨床現場で必要ということ、今日初めて知った」との意見が際立ち、「地域医療現場で使えるゲノムの知識」というグラントの目的もほぼ達成されたと思われる。

新モデル・コア・カリではE-1にまさに臨床遺伝分野の必須項目が挙げられており、遺伝医学教育のさらなる充実をはかる契機となることが期待される。

日時

2017年3月29日 水 午後6時から

場所

シミュレーション講義室  
(教育医療棟6階)

本セミナーは、「大学院共通カリキュラム基本医科学講義」として認定を受けており、受講により単位取得が可能です。

どなたでも聴講できます  
事前予約の必要はありません  
参加費は無料です

主催：獨協医科大学  
臨床遺伝診療室  
お問い合わせ：0282-87-2133  
担当：公衆衛生学講座 中西